

2018年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2018年5月9日

上場会社名 株式会社 群馬銀行 上場取引所 東
 コード番号 8334 URL https://www.gunmabank.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役頭取 (氏名) 齋藤 一雄
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 入澤 広之 (TEL) 027-252-1111
 定時株主総会開催予定日 2018年6月26日 配当支払開始予定日 2018年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2018年6月26日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2018年3月期の連結業績 (2017年4月1日～2018年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期	150,386	4.3	42,409	16.1	28,366	7.8
2017年3月期	144,130	5.8	36,521	△16.3	26,304	△8.1

(注) 包括利益 2018年3月期 18,460 百万円 (△34.0%) 2017年3月期 27,988 百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2018年3月期	65.27	65.14	5.4	0.5	28.2
2017年3月期	59.46	59.36	5.1	0.5	25.3

(参考) 持分法投資損益 2018年3月期 84 百万円 2017年3月期 35 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年3月期	8,004,790	536,613	6.6	1,221.04
2017年3月期	7,986,598	526,181	6.5	1,187.51

(参考) 自己資本 2018年3月期 530,029 百万円 2017年3月期 520,070 百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年3月期	△266,292	301,136	1,924	570,054
2017年3月期	177,143	31,866	429	533,429

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2017年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00	5,310	20.2	1.0
2018年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00	5,655	19.9	1.1
2019年3月期(予想)	—	6.00	—	7.00	13.00		19.8	

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	△21.2	16,000	△20.5	36.86
通期	41,500	△2.1	28,500	0.5	65.66

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2018年3月期	460,888,177 株	2017年3月期	470,888,177 株
② 期末自己株式数	2018年3月期	26,805,990 株	2017年3月期	32,938,914 株
③ 期中平均株式数	2018年3月期	434,578,524 株	2017年3月期	442,392,539 株

(注) 1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、【添付資料】P.12「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2018年3月期の個別業績（2017年4月1日～2018年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期	122,161	2.5	38,502	11.5	26,056	3.2
2017年3月期	119,136	5.9	34,522	△13.2	25,237	△5.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期	59.96	59.84
2017年3月期	57.05	56.95

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年3月期	7,987,457	513,871	6.4	1,182.75
2017年3月期	7,972,794	508,561	6.4	1,160.29

(参考) 自己資本 2018年3月期 513,411百万円 2017年3月期 508,148百万円

(注) 「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権）を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2019年3月期の個別業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,200	△22.2	15,000	△21.1	34.56
通期	37,500	△2.6	26,000	△0.2	59.90

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 次期の見通し	2
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
4. 個別財務諸表	
(1) 貸借対照表	13
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	18

※ 2018年3月期 決算説明資料

(注) 役員等の異動につきましては、別途、本日（2018年5月9日）公表した資料をご覧ください。

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、役員取引等収益などの増加から前期比62億55百万円増加し1,503億86百万円となりました。経常費用は、貸倒引当金繰入額などが減少したものの、資金調達費用やその他業務費用などが増加したことから前期比3億68百万円増加し1,079億77百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前期比58億87百万円増加し424億9百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比20億61百万円増加し283億66百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の財政状態は、次のとおりとなりました。

総資産は期中181億円増加し8兆47億円となり、負債は期中77億円増加し7兆4,681億円となりました。また、純資産は期中104億円増加し5,366億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は、中小企業貸出と個人貸出を合わせたリテール貸出が引続き高い伸びとなり、期中2,921億円増加し5兆4,734億円となりました。有価証券は期中3,265億円減少し1兆7,631億円となりました。預金は、個人預金を中心に安定的に増加し期中1,727億円増加し6兆6,619億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、貸出金の増加などから期中2,662億円のマイナスとなりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却や償還などから期中3,011億円のプラスとなりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金や自己株式取得などの支出がある一方、劣後特約付社債の発行による収入があったことから期中19億円のプラスとなりました。以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、期中366億円増加し5,700億円となりました。

(4) 次期の見通し

当行グループの2019年3月期の業績見通しは、経常利益415億円、親会社株主に帰属する当期純利益285億円を見込んでおります。

また、当行単体の2019年3月期の業績見通しは、経常利益375億円、当期純利益260億円を見込んでおります。

※業績の見通しは、現時点で入手可能な情報を前提に予想しております。実際の業績は、経済情勢や株価水準など様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益の株主還元につきましては、財務体質の強化に努めるとともに安定的な配当を継続する基本方針の下、業績連動型の株主還元を実施することとしております。なお、配当と自己株式取得額を合わせた株主還元率は、当面、単体当期純利益の40%を目安としております。

当期の1株当たり配当金につきましては、株主還元方針と収益状況を勘案し、前年に比べ1円増配の年間13円（中間6円、期末7円：配当総額56億円）とする予定であります。この配当と自己株式の取得を合わせた株主還元率は40%前後となります。なお、自己株式の取得には、2018年5月取得予定を含めております。

次期の利益配分につきましても、株主還元方針を踏まえて実施する予定であります。なお、1株当たりの配当予想は年間13円（中間6円、期末7円）としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

I F R S（国際会計基準）適用の検討などについては、今後の当行の置かれる環境や他行動向などを踏まえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)
資産の部		
現金預け金	539,879	573,973
コールローン及び買入手形	2,243	-
買入金銭債権	10,891	10,353
商品有価証券	1,028	384
金銭の信託	4,429	6,629
有価証券	2,089,768	1,763,176
貸出金	5,181,288	5,473,444
外国為替	6,852	4,580
リース債権及びリース投資資産	47,126	50,390
その他資産	48,188	67,277
有形固定資産	68,655	67,841
建物	17,855	17,680
土地	42,766	42,302
リース資産	931	864
建設仮勘定	554	385
その他の有形固定資産	6,546	6,607
無形固定資産	10,094	10,988
ソフトウェア	9,485	10,388
その他の無形固定資産	609	599
退職給付に係る資産	335	770
繰延税金資産	1,459	1,390
支払承諾見返	13,376	12,284
貸倒引当金	△39,019	△38,697
資産の部合計	7,986,598	8,004,790
負債の部		
預金	6,489,290	6,661,999
譲渡性預金	163,617	178,005
コールマネー及び売渡手形	12,259	67
債券貸借取引受入担保金	329,844	142,784
借入金	326,833	343,133
外国為替	405	183
社債	10,000	20,000
新株予約権付社債	22,438	21,248
信託勘定借	-	13
その他負債	49,467	51,589
役員賞与引当金	57	51
退職給付に係る負債	3,207	2,295
役員退職慰労引当金	518	459
睡眠預金払戻損失引当金	1,056	1,120
ポイント引当金	132	123
偶発損失引当金	991	922
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	28,840	23,947
再評価に係る繰延税金負債	8,081	7,944
支払承諾	13,376	12,284
負債の部合計	7,460,416	7,468,176

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)
純資産の部		
資本金	48,652	48,652
資本剰余金	29,140	29,140
利益剰余金	346,848	363,708
自己株式	△21,276	△17,538
株主資本合計	403,365	423,963
その他有価証券評価差額金	107,251	94,695
繰延ヘッジ損益	△140	△122
土地再評価差額金	14,287	13,990
為替換算調整勘定	303	165
退職給付に係る調整累計額	△4,995	△2,663
その他の包括利益累計額合計	116,704	106,066
新株予約権	413	460
非支配株主持分	5,697	6,123
純資産の部合計	526,181	536,613
負債及び純資産の部合計	7,986,598	8,004,790

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
経常収益	144,130	150,386
資金運用収益	84,716	84,838
貸出金利息	56,904	56,082
有価証券利息配当金	26,913	27,768
コールローン利息及び買入手形利息	0	17
預け金利息	106	104
その他の受入利息	790	866
信託報酬	-	0
役務取引等収益	18,690	21,248
その他業務収益	25,562	27,621
その他経常収益	15,161	16,677
償却債権取立益	9	19
その他の経常収益	15,152	16,658
経常費用	107,609	107,977
資金調達費用	5,786	7,594
預金利息	1,635	1,658
譲渡性預金利息	146	487
コールマネー利息及び売渡手形利息	357	118
債券貸借取引支払利息	2,292	3,270
借入金利息	247	255
社債利息	16	86
その他の支払利息	1,090	1,716
役務取引等費用	7,467	7,462
その他業務費用	25,880	27,817
営業経費	61,672	60,969
その他経常費用	6,802	4,133
貸倒引当金繰入額	5,395	2,320
その他の経常費用	1,407	1,812
経常利益	36,521	42,409
特別利益	-	20
固定資産処分益	-	20
特別損失	273	1,045
固定資産処分損	211	370
減損損失	62	674
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前当期純利益	36,247	41,384
法人税、住民税及び事業税	14,344	13,069
法人税等調整額	△4,477	△440
法人税等合計	9,867	12,628
当期純利益	26,380	28,755
非支配株主に帰属する当期純利益	75	389
親会社株主に帰属する当期純利益	26,304	28,366

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
当期純利益	26,380	28,755
その他の包括利益	1,607	△10,295
その他有価証券評価差額金	△5,495	△12,649
繰延ヘッジ損益	△6	17
為替換算調整勘定	△160	△137
退職給付に係る調整額	7,200	2,332
持分法適用会社に対する持分相当額	69	141
包括利益	27,988	18,460
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	27,844	18,024
非支配株主に係る包括利益	143	436

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	48,652	29,140	326,122	△17,296	386,619	112,745	△134
当期変動額							
剰余金の配当			△5,551		△5,551		
親会社株主に帰属する 当期純利益			26,304		26,304		
自己株式の取得				△4,701	△4,701		
自己株式の処分			△28	721	693		
自己株式の消却							
土地再評価差額金の取崩			0		0		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△5,494	△6
当期変動額合計	-	-	20,726	△3,980	16,746	△5,494	△6
当期末残高	48,652	29,140	346,848	△21,276	403,365	107,251	△140

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	14,287	463	△12,196	115,165	377	5,564	507,727
当期変動額							
剰余金の配当							△5,551
親会社株主に帰属する 当期純利益							26,304
自己株式の取得							△4,701
自己株式の処分							693
自己株式の消却							
土地再評価差額金の取崩							0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△0	△160	7,200	1,538	35	133	1,708
当期変動額合計	△0	△160	7,200	1,538	35	133	18,454
当期末残高	14,287	303	△4,995	116,704	413	5,697	526,181

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	48,652	29,140	346,848	△21,276	403,365	107,251	△140
当期変動額							
剰余金の配当			△5,235		△5,235		
親会社株主に帰属する 当期純利益			28,366		28,366		
自己株式の取得				△3,891	△3,891		
自己株式の処分			△27	1,089	1,061		
自己株式の消却			△6,540	6,540			
土地再評価差額金の取崩			296		296		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△12,555	17
当期変動額合計	-	-	16,859	3,737	20,597	△12,555	17
当期末残高	48,652	29,140	363,708	△17,538	423,963	94,695	△122

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	14,287	303	△4,995	116,704	413	5,697	526,181
当期変動額							
剰余金の配当							△5,235
親会社株主に帰属する 当期純利益							28,366
自己株式の取得							△3,891
自己株式の処分							1,061
自己株式の消却							
土地再評価差額金の取崩							296
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△296	△137	2,332	△10,638	47	425	△10,165
当期変動額合計	△296	△137	2,332	△10,638	47	425	10,431
当期末残高	13,990	165	△2,663	106,066	460	6,123	536,613

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	36,247	41,384
減価償却費	5,876	6,325
減損損失	62	674
持分法による投資損益(△は益)	△35	△84
貸倒引当金の増減(△)	68	△322
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5	△6
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△335	△435
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△14,682	△911
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△53	△58
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△13	63
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△18	△8
偶発損失引当金の増減(△)	△17	△68
資金運用収益	△84,716	△84,838
資金調達費用	5,786	7,594
有価証券関係損益(△)	△8,936	△10,868
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	24	△96
為替差損益(△は益)	△334	△628
固定資産処分損益(△は益)	211	350
商品有価証券の純増(△)減	11	643
貸出金の純増(△)減	△170,870	△292,155
預金の純増減(△)	204,454	172,709
譲渡性預金の純増減(△)	27,407	14,388
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	69,068	16,300
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	5,041	2,531
コールローン等の純増(△)減	△1,570	2,781
コールマネー等の純増減(△)	△17,037	△12,191
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	59,269	△187,059
外国為替(資産)の純増(△)減	△3,655	2,271
外国為替(負債)の純増減(△)	112	△221
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△3,227	△3,264
信託勘定借の純増減(△)	-	13
資金運用による収入	84,480	84,893
資金調達による支出	△5,895	△7,771
その他	4,904	△5,126
小計	191,623	△253,195
法人税等の支払額	△14,479	△13,097
営業活動によるキャッシュ・フロー	177,143	△266,292

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△564,597	△388,691
有価証券の売却による収入	280,008	362,685
有価証券の償還による収入	324,477	336,619
金銭の信託の増加による支出	-	△2,200
金銭の信託の減少による収入	500	-
有形固定資産の取得による支出	△4,359	△3,272
無形固定資産の取得による支出	△4,161	△4,097
有形固定資産の売却による収入	0	93
投資活動によるキャッシュ・フロー	31,866	301,136
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付社債の発行による収入	10,000	10,000
自己株式の取得による支出	△4,701	△3,891
自己株式の売却による収入	693	1,061
配当金の支払額	△5,552	△5,235
非支配株主への配当金の支払額	△10	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	429	1,924
現金及び現金同等物に係る換算差額	△161	△143
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	209,277	36,624
現金及び現金同等物の期首残高	324,151	533,429
現金及び現金同等物の期末残高	533,429	570,054

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当行の経営事項及び業務執行に関する最高意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当行グループは、銀行業務を中心にリース業務などの金融サービスを提供しており、「銀行業」、「リース業」を報告セグメントとしております。

「銀行業」は、当行及び海外連結子会社の群馬財務（香港）有限公司において預金業務、貸出業務、証券業務、有価証券投資業務、為替業務及び信託業務等を行っております。

「リース業」は、連結子会社のぐんぎんリース株式会社においてリース業務を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。報告セグメントの利益は経常利益をベースとした数値であります。セグメント間の取引価格は、一般の取引と同様の条件で行っております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	121,836	25,237	147,074	3,312	150,386	—	150,386
セグメント間の内部経常収益	553	320	874	1,248	2,123	△2,123	—
計	122,390	25,558	147,948	4,561	152,509	△2,123	150,386
セグメント利益	38,610	1,166	39,777	2,551	42,328	80	42,409
セグメント資産	7,987,793	71,550	8,059,344	32,243	8,091,587	△86,797	8,004,790
セグメント負債	7,473,452	59,013	7,532,466	16,128	7,548,595	△80,418	7,468,176
その他の項目							
減価償却費	5,503	667	6,171	118	6,290	34	6,325
資金運用収益	85,057	14	85,071	28	85,100	△261	84,838
資金調達費用	7,576	269	7,846	—	7,846	△252	7,594
持分法投資利益	86	—	86	—	86	△1	84
特別利益	20	—	20	—	20	—	20
(固定資産処分益)	(20)	(—)	(20)	(—)	(20)	(—)	(20)
特別損失	1,045	—	1,045	0	1,045	—	1,045
(固定資産処分損)	(370)	(—)	(370)	(0)	(370)	(—)	(370)
(減損損失)	(674)	(—)	(674)	(—)	(674)	(—)	(674)
税金費用	11,425	365	11,790	807	12,598	30	12,628
持分法適用会社への投資額	2,996	—	2,996	—	2,996	—	2,996
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	6,297	759	7,057	162	7,220	149	7,370

- (注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
 2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、物品等の輸送業務、現金自動設備の保守等業務、証券業務及び保証業務を含んでおります。
 3 当連結会計年度における調整額は、以下のとおりであります。
 (1) セグメント利益の調整額80百万円は、セグメント間取引消去であります。
 (2) セグメント資産の調整額△86,797百万円は、セグメント間取引消去であります。
 (3) セグメント負債の調整額△80,418百万円は、セグメント間取引消去であります。
 (4) 減価償却費の調整額34百万円は、セグメント間取引消去額並びに連結上「有形固定資産」及び「無形固定資産」となるリース投資資産に係る減価償却費であります。
 (5) 資金運用収益の調整額△261百万円、資金調達費用の調整額△252百万円、持分法投資利益の調整額△1百万円、税金費用の調整額30百万円はセグメント間取引消去等であります。
 (6) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額149百万円は、リース投資資産からの振替額であります。
 4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
1株当たり純資産額	1,221円04銭
1株当たり当期純利益金額	65円27銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	65円14銭

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2018年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	536,613
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	6,584
（うち新株予約権）	百万円	460
（うち非支配株主持分）	百万円	6,123
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	530,029
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株	434,082

2 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	28,366
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	28,366
普通株式の期中平均株式数(※)	千株	434,578
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—
普通株式増加数	千株	863
うち新株予約権	千株	863
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		2019年満期ユーロ米ドル建取得条 項付転換社債型新株予約権付社債 (額面総額2億米ドル、新株予約権 の数2,000個)

(※) 従業員持株会専用信託が所有する当行株式は自己株式と認識しており、普通株式の期中平均株式数に含めておりません。当該自己株式の期中平均株式数は1,288千株であります。

(重要な後発事象)

無担保社債（実質破綻時免除特約及び劣後特約付）の発行

2018年3月28日開催の取締役会において無担保社債の発行を決議し、2018年4月27日に払込みが完了しております。その概要は次のとおりであります。

- (1) 社債の名称
株式会社群馬銀行第3回期限前償還条項付無担保社債(実質破綻時免除特約及び劣後特約付)
- (2) 発行価格
各社債の金額100円につき金100円
- (3) 発行価額の総額
金100億円
- (4) 社債の利率
① 当初5年間(2023年4月27日まで) : 年0.40%
② 以後5年間 : 6ヵ月ユーロ円LIBOR + 0.29%
- (5) 担保の有無
本社債には担保及び保証は付されておらず、また本社債のために特に留保されている資産はない。
- (6) 償還期限
2028年4月27日
- (7) 調達資金の用途
一般運転資金

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2017年3月31日)	当事業年度 (2018年3月31日)
資産の部		
現金預け金	543,338	577,675
現金	56,142	53,438
預け金	487,195	524,237
コールローン	2,243	-
買入金銭債権	10,891	10,353
商品有価証券	1,028	384
商品国債	133	69
商品地方債	895	315
金銭の信託	4,429	4,429
有価証券	2,089,169	1,762,450
国債	420,791	351,960
地方債	577,180	594,957
社債	273,817	214,230
株式	217,131	208,238
その他の証券	600,249	393,063
貸出金	5,224,283	5,518,657
割引手形	35,594	36,811
手形貸付	100,775	100,400
証書貸付	4,614,705	4,885,555
当座貸越	473,207	495,890
外国為替	6,852	4,580
外国他店預け	6,785	4,552
買入外国為替	36	7
取立外国為替	30	21
その他資産	29,956	51,232
前払費用	52	33
未収収益	6,487	5,993
金融派生商品	6,279	10,819
金融商品等差入担保金	623	1,240
その他の資産	16,514	33,145
有形固定資産	65,729	64,831
建物	17,547	17,388
土地	42,291	41,828
リース資産	966	896
建設仮勘定	554	385
その他の有形固定資産	4,369	4,333
無形固定資産	9,808	10,705
ソフトウェア	9,207	10,112
その他の無形固定資産	600	593
前払年金費用	5,910	3,752
支払承諾見返	13,376	12,284
貸倒引当金	△34,223	△33,884
資産の部合計	7,972,794	7,987,457

(単位：百万円)

	前事業年度 (2017年3月31日)	当事業年度 (2018年3月31日)
負債の部		
預金	6,497,353	6,669,124
当座預金	245,405	256,148
普通預金	3,883,675	4,130,382
貯蓄預金	98,861	98,140
通知預金	23,516	18,761
定期預金	2,128,662	2,076,871
定期積金	3,597	3,482
その他の預金	113,633	85,337
譲渡性預金	184,817	200,605
コールマネー	12,259	67
債券貸借取引受入担保金	329,844	142,784
借入金	322,651	339,612
借入金	322,651	339,612
外国為替	407	185
外国他店預り	2	1
売渡外国為替	385	161
未払外国為替	19	22
社債	10,000	20,000
新株予約権付社債	22,438	21,248
信託勘定借	-	13
その他負債	28,011	30,866
未払法人税等	5,988	5,465
未払費用	4,988	4,765
前受収益	1,830	1,616
給付補填備金	1	1
金融派生商品	6,454	6,925
金融商品等受入担保金	1,078	3,244
リース債務	965	895
その他の負債	6,703	7,952
役員賞与引当金	57	51
退職給付引当金	1,234	1,086
役員退職慰労引当金	495	436
睡眠預金払戻損失引当金	1,056	1,120
ポイント引当金	132	123
偶発損失引当金	991	922
繰延税金負債	31,026	25,109
再評価に係る繰延税金負債	8,081	7,944
支払承諾	13,376	12,284
負債の部合計	7,464,233	7,473,586

(単位：百万円)

	前事業年度 (2017年3月31日)	当事業年度 (2018年3月31日)
純資産の部		
資本金	48,652	48,652
資本剰余金	29,114	29,114
資本準備金	29,114	29,114
利益剰余金	330,654	345,204
利益準備金	43,548	43,548
その他利益剰余金	287,106	301,656
圧縮記帳積立金	1,052	1,052
別途積立金	242,650	257,650
繰越利益剰余金	43,404	42,953
自己株式	△21,276	△17,538
株主資本合計	387,145	405,433
その他有価証券評価差額金	106,856	94,109
繰延ヘッジ損益	△140	△122
土地再評価差額金	14,287	13,990
評価・換算差額等合計	121,002	107,978
新株予約権	413	460
純資産の部合計	508,561	513,871
負債及び純資産の部合計	7,972,794	7,987,457

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
経常収益	119,136	122,161
資金運用収益	84,812	84,914
貸出金利息	57,081	56,252
有価証券利息配当金	26,788	27,622
コールローン利息	0	17
預け金利息	150	155
その他の受入利息	790	866
信託報酬	-	0
役務取引等収益	16,942	19,306
受入為替手数料	4,843	4,814
その他の役務収益	12,098	14,492
その他業務収益	2,295	1,355
外国為替売買益	634	912
国債等債券売却益	1,478	230
金融派生商品収益	182	212
その他経常収益	15,085	16,584
償却債権取立益	9	18
株式等売却益	12,211	15,414
金銭の信託運用益	8	96
その他の経常収益	2,856	1,054
経常費用	84,613	83,659
資金調達費用	5,762	7,577
預金利息	1,632	1,660
譲渡性預金利息	149	489
コールマネー利息	357	118
債券貸借取引支払利息	2,292	3,269
借用金利息	222	235
社債利息	16	86
金利スワップ支払利息	1,038	1,700
その他の支払利息	51	16
役務取引等費用	8,196	8,253
支払為替手数料	810	809
その他の役務費用	7,386	7,444
その他業務費用	4,705	4,448
商品有価証券売買損	4	0
国債等債券売却損	4,700	4,412
国債等債券償却	-	35
営業経費	60,581	59,698
その他経常費用	5,367	3,681
貸倒引当金繰入額	4,039	1,940
貸出金償却	37	70
株式等売却損	53	326
金銭の信託運用損	32	-
その他の経常費用	1,203	1,343
経常利益	34,522	38,502

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
特別利益	-	20
固定資産処分益	-	20
特別損失	273	1,045
固定資産処分損	211	370
減損損失	62	674
税引前当期純利益	34,249	37,477
法人税、住民税及び事業税	13,385	11,889
法人税等調整額	△4,373	△468
法人税等合計	9,012	11,421
当期純利益	25,237	26,056

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				圧縮記帳 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	48,652	29,114	29,114	43,548	1,063	227,650	38,734	310,996
当期変動額								
剰余金の配当							△5,551	△5,551
圧縮記帳積立金の取崩					△10		10	
別途積立金の積立						15,000	△15,000	
当期純利益							25,237	25,237
自己株式の取得								
自己株式の処分							△28	△28
自己株式の消却								
土地再評価差額金の取崩							0	0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	△10	15,000	4,669	19,658
当期末残高	48,652	29,114	29,114	43,548	1,052	242,650	43,404	330,654

	株主資本			評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△17,296	371,467	112,491	△134	14,287	126,644	377	498,489
当期変動額								
剰余金の配当		△5,551						△5,551
圧縮記帳積立金の取崩								
別途積立金の積立								
当期純利益		25,237						25,237
自己株式の取得	△4,701	△4,701						△4,701
自己株式の処分	721	693						693
自己株式の消却								
土地再評価差額金の取崩		0						0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△5,635	△6	△0	△5,642	35	△5,606
当期変動額合計	△3,980	15,678	△5,635	△6	△0	△5,642	35	10,071
当期末残高	△21,276	387,145	106,856	△140	14,287	121,002	413	508,561

当事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		圧縮記帳 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	48,652	29,114	29,114	43,548	1,052	242,650	43,404	330,654
当期変動額								
剰余金の配当							△5,235	△5,235
圧縮記帳積立金の取崩								
別途積立金の積立						15,000	△15,000	
当期純利益							26,056	26,056
自己株式の取得								
自己株式の処分							△27	△27
自己株式の消却							△6,540	△6,540
土地再評価差額金の取崩							296	296
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	15,000	△450	14,549
当期末残高	48,652	29,114	29,114	43,548	1,052	257,650	42,953	345,204

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△21,276	387,145	106,856	△140	14,287	121,002	413	508,561
当期変動額								
剰余金の配当		△5,235						△5,235
圧縮記帳積立金の取崩								
別途積立金の積立								
当期純利益		26,056						26,056
自己株式の取得	△3,891	△3,891						△3,891
自己株式の処分	1,089	1,061						1,061
自己株式の消却	6,540							
土地再評価差額金の取崩		296						296
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△12,746	17	△296	△13,024	47	△12,977
当期変動額合計	3,737	18,287	△12,746	17	△296	△13,024	47	5,310
当期末残高	△17,538	405,433	94,109	△122	13,990	107,978	460	513,871

2018 年 3 月 期
決 算 説 明 資 料

株式会社 群馬銀行

【 目 次 】

I 2018年3月期決算の概要	(単・連) …	1
II 2018年3月期決算の計数		
1. 損益状況	(連・単) …	5
2. 主要勘定の期末・平均残高	(単) …	7
3. 利鞘	(単) …	7
4. 有価証券関係損益	(単) …	7
5. 自己資本比率 (国際統一基準)	(連・単) …	8
6. 貸倒引当金	(連・単) …	9
(1) 償却・引当基準		
(2) 貸倒引当金の残高		
7. リスク管理債権	(連・単) …	10
(1) リスク管理債権残高とリスク管理債権比率		
(2) リスク管理債権に対する保全率		
8. 金融再生法開示債権	(単) …	11
(1) 金融再生法開示債権残高と総与信残高比		
(2) 金融再生法開示債権の保全状況		
9. 自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権の関係 (図解)	(単) …	12
10. 業種別貸出状況等	(単) …	13
(1) 業種別貸出金		
(2) 業種別リスク管理債権		
(3) 中小企業等貸出残高・比率	…	14
11. 国別貸出状況等	(単) …	14
(1) 特定海外債権残高		
(2) アジア向け貸出金		
(3) 中南米主要諸国向け貸出金		
(4) ロシア向け貸出金		

I 2018年3月期決算の概要

1. 決算の要約

- コア業務純益は、役務取引等利益の増加と経費の減少により、前期比13億円増益の332億円。
- 当期純利益は、有価証券関係損益の増加と与信費用の減少が加わり、前期比8億円増益の260億円。

(単位：億円)

【単体】	当期	前期比		前期	業績予想 (11月公表)
		前期比	11月公表比		
コア業務純益	332	13	13	319	319
経常利益	385	39	5	345	380
当期純利益	260	8	0	252	260
連結ROE	5.4%	0.3%		5.1%	

2. 主要勘定の状況

- 貸出金は、リテール貸出の高い伸びが継続、全体でも前期末比5.6%増加。
- 預金等(含む譲渡性預金)は、安定的に推移、前期末比2.8%増加。

(単位：億円)

【単体】	当期末	前期末比		前期末
		前期末比	伸び率	
貸出金	55,186	2,943	5.6%	52,242
預金等	68,697	1,875	2.8%	66,821

3. 資産の健全性

- 総与信残高比(金融再生法開示債権比率)は、引続き低水準で推移。

(単位：億円)

【単体】	当期末	前期末比		前期末
		前期末比		
金融再生法開示債権	935	△12		947
総与信残高比	1.67%	△0.12%		1.79%

4. 自己資本比率の状況

- 連結総自己資本比率(速報値)は、12.41%と高水準を確保。

【連結】	当期末 [速報値]	前期末比		前期末
		前期末比		
連結総自己資本比率	12.41%	△0.17%		12.58%

5. 2019年3月期の業績予想

- ほぼ前年並みの業績を予想。

(単位：億円)

	【連結】		【単体】	
	前期比		前期比	
経常利益	415	△9	375	△10
(親会社株主に帰属する) 当期純利益	285	1	260	0

※業績予想は、現時点で入手可能な情報を前提としております。

実際の業績は、経済情勢や株価水準など様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

6. 株主還元

- 株主還元の水準は、自己株式取得も含め単体当期純利益の40%を目安とする。
- 2018年3月期の1株当たり年間配当金は、前期比1円増配の13円(中間6円、期末7円)を予定。

1. 決算の要約

【単体】

- コア業務純益は、資金利益が低金利継続に伴う貸出金利の低下などから前期比減少となりましたが、役務取引等利益などの増加に加え、経費も減少したことから、業績予想比及び前期比ともに13億円増益の332億円となりました。
- 経常利益は、コア業務純益の増加に加え、有価証券関係損益の増加及び与信費用の減少などから、前期比39億円増益の385億円となりました。
- これらの結果、当期純利益は、業績予想通りの260億円となりました。なお、前期比では前年に繰延税金資産の再計上があったことから増益幅が8億円にとどまりました。

【連結】

- 連結最終利益は、各子会社等も増益であったことから業績予想を3億円上回る283億円となり、前期比では20億円の増益となりました。OHRは60.5%、連結ROEは5.4%といずれも前期比やや改善しました。

【単体】

(単位：億円)

		2018年3月期		業績予想比	2017年3月期	業績予想 (11月公表)
			2017年3月期比			
コア業務粗利益	①	895	9		886	
資金利益		773	△ 17		790	
役務取引等利益		110	23		87	
その他業務利益(注)		11	3		8	
経費(△)	②	562	△ 4		566	
コア業務純益(①-②)		332	13	13	319	319
有価証券関係損益		108	19		89	
与信費用(△)		23	△ 23		47	
その他		△ 32	△ 16		△ 15	
うち退職給付費用(△)		33	△ 4		37	
経常利益		385	39	5	345	380
当期純利益		260	8	0	252	260

(注) 国債等債券損益は有価証券関係損益にまとめております。

【連結】

(単位：億円)

	2018年3月期		業績予想比	2017年3月期	業績予想 (11月公表)
		2017年3月期比			
コア業務粗利益	950	19		930	
資金利益	772	△ 16		789	
非金利業務利益	178	36		141	
経費(△) (除く臨時処理分)	575	△ 2		577	
経常利益	424	58	9	365	415
当期純利益 (親会社帰属分)	283	20	3	263	280

OHR (%)	60.5	△ 1.5		62.0
ROE (%)	5.4	0.3		5.1

2. 主要勘定の状況

- 貸出金は、リテール貸出の増加を主因に、前期末比2,943億円増加(年率5.6%)し、5兆5,186億円となりました。
- 預金等(含む譲渡性預金)は、安定的な増勢を維持して前期末比1,875億円増加(年率2.8%)し、6兆8,697億円となりました。

(1) 貸出金の内訳【単体】

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年9月末比	2017年3月末比	2017年9月末	2017年3月末
貸出金	55,186	765	2,943	54,421	52,242
リテール	43,544	1,264	2,329	42,280	41,214
中小企業(※1)	20,999	790	1,377	20,208	19,621
個人	22,545	473	951	22,071	21,593
うち住宅関連	21,809	461	932	21,347	20,876
住宅ローン	13,148	74	143	13,074	13,005
アパートローン	5,934	250	465	5,684	5,469
その他	2,725	137	323	2,588	2,401
その他	11,642	△ 498	614	12,140	11,027
法人(※2)	8,305	△ 55	△ 193	8,360	8,498
公共	1,889	△ 519	641	2,409	1,247
海外店及び非居住者	1,446	76	165	1,370	1,281

(注) 「中小企業」(※1)には地方公社、東京支店・大阪支店勘定を含めず、その他「法人」(※2)に区分しております。

(2) 預金等の内訳【単体】

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年9月末比	2017年3月末比	2017年9月末	2017年3月末
預金等	68,697	995	1,875	67,701	66,821
預金	66,691	2,266	1,717	64,424	64,973
うち個人	48,360	588	1,345	47,772	47,014
譲渡性預金	2,006	△ 1,271	157	3,277	1,848

(3) 預かり金融資産残高の内訳【連結】

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年9月末比	2017年3月末比	2017年9月末	2017年3月末
個人預かり金融資産残高	8,190	△ 101	△ 24	8,291	8,214
投資信託	2,484	△ 63	△ 49	2,547	2,533
公共債(国債等)	586	△ 56	△ 105	643	692
生命保険	4,749	△ 127	△ 147	4,876	4,897
ぐんぎん証券(含む仲介)	370	145	278	224	91
法人等預かり金融資産残高	392	3	96	389	295
うち ぐんぎん証券(含む仲介)	167	29	126	137	40

(4) その他有価証券の評価損益【単体】

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年9月末比	2017年3月末比	2017年9月末	2017年3月末
その他有価証券	1,351	△ 153	△ 183	1,504	1,534
株式	1,139	△ 65	12	1,205	1,127
債券	195	△ 22	△ 71	217	267
外国証券	△ 6	△ 49	△ 60	42	54
投資信託 他	22	△ 17	△ 62	39	85

3. 資産の健全性

■ 総与信残高比(金融再生法開示債権比率)は、1.67%と引続き低水準を維持しました。

金融再生法開示債権【単体】

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年9月末比		2017年9月末	2017年3月末
		2017年9月末比	2017年3月末比		
金融再生法開示債権 ①	935	△ 8	△ 12	943	947
正常債権 ②	54,996	803	2,986	54,193	52,010
総与信 (①+②) ③	55,932	795	2,973	55,136	52,958
総与信残高比 (①/③) ④	1.67%	△ 0.04%	△ 0.12%	1.71%	1.79%
保全率	74.9%	△ 1.6%	△ 3.8%	76.5%	78.7%

(注) 当行は「部分直接償却」を実施しておりませんが、仮に実施した場合の計数は次のとおりであります。

金融再生法開示債権	793	△ 17	△ 24	811	818
総与信残高比	1.42%	△ 0.05%	△ 0.13%	1.47%	1.55%

4. 自己資本比率の状況

■ 連結総自己資本比率(速報値)は、12.41%と高水準を維持しました。

	2018年3月末 [速報値]	2017年9月末比		2017年9月末	2017年3月末
		2017年9月末比	2017年3月末比		
連結総自己資本比率	12.41%	△ 0.55%	△ 0.17%	12.96%	12.58%
連結Tier1比率	11.90%	△ 0.19%	△ 0.04%	12.09%	11.94%
連結普通株式等Tier1比率	11.83%	△ 0.24%	△ 0.10%	12.07%	11.93%

※自己資本の構成等は当行ホームページ (<https://www.gunmabank.co.jp/ir/zaimu/zaimu3.html>) に掲示しております。

5. 2019年3月期の業績予想

■ 当期純利益は、連結285億円、単体260億円と前年並を予想しております。

【連結】

(単位：億円)

	中間期予想		通期予想	
	(2018年9月期)	2017年9月期比	(2019年3月期)	2018年3月期比
経常利益	230	△ 62	415	△ 9
親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	160	△ 41	285	1

【単体】

(単位：億円)

	中間期予想		通期予想	
	(2018年9月期)	2017年9月期比	(2019年3月期)	2018年3月期比
コア業務純益	150	△ 40	296	△ 36
経常利益	212	△ 60	375	△ 10
当期(中間)純利益	150	△ 39	260	0

※業績予想は、現時点で入手可能な情報を前提としております。

実際の業績は、経済情勢や株価水準など様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

Ⅱ 2018年3月期決算の計数

1. 損益状況

【連結】

(単位：百万円)

		2018年3月期	2017年3月期比	2017年3月期
コア業務粗利益	1	95,053	1,995	93,057
資金利益	2	77,245	△ 1,685	78,930
非金利業務利益	3	17,807	3,680	14,127
役務取引等利益	4	13,786	2,562	11,223
その他(除く国債等債券損益)	5	4,021	1,118	2,903
経費(除く臨時処理分)(△)	6	57,520	△ 256	57,776
有価証券関係損益	7	10,868	1,932	8,936
国債等債券損益	8	△ 4,217	△ 995	△ 3,221
株式等損益	9	15,086	2,928	12,157
与信費用(△)	10	2,818	△ 3,371	6,189
その他	11	△ 3,173	△ 1,668	△ 1,505
経常利益	12	42,409	5,887	36,521
特別損益	13	△ 1,025	△ 751	△ 273
税金等調整前当期純利益	14	41,384	5,136	36,247
法人税等(△)	15	12,628	2,761	9,867
非支配株主に帰属する当期純利益(△)	16	389	313	75
親会社株主に帰属する当期純利益	17	28,366	2,061	26,304

(参考)

コア業務純益	(1-6)	18	37,532	2,252	35,280
OHR	(6/1)	19	60.5%	△ 1.5%	62.0%
ROE		20	5.4%	0.3%	5.1%

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結会社数	5	—	5
持分法適用会社数	3	—	3

【単体】

(単位：百万円)

		2018年3月期		2017年3月期
		2017年3月期比		
業務粗利益	1	85,297	△ 89	85,386
(除く国債等債券損益)	2	89,515	906	88,608
国内業務粗利益	3	82,537	107	82,429
資金利益	4	72,001	△ 934	72,935
役務取引等利益	5	10,879	2,333	8,545
その他業務利益	6	△ 343	△ 1,291	948
(うち国債等債券損益)	7	△ 396	△ 1,335	938
国際業務粗利益	8	2,760	△ 196	2,957
資金利益	9	5,337	△ 777	6,115
役務取引等利益	10	173	△ 26	200
その他業務利益	11	△ 2,750	607	△ 3,357
(うち国債等債券損益)	12	△ 3,821	339	△ 4,160
経費(除く臨時処理分)(△)	13	56,249	△ 436	56,686
人件費	14	30,712	△ 1,376	32,089
物件費	15	22,462	1,093	21,368
税金	16	3,074	△ 153	3,227
実質業務純益(1-13)	17	29,048	347	28,700
コア業務純益(2-13)	18	33,266	1,343	31,922
一般貸倒引当金繰入額(△)	19	△ 1,030	△ 1,470	440
業務純益(1-13-19)	20	30,078	1,818	28,260
うち国債等債券損益	21	△ 4,217	△ 995	△ 3,221
(金銭の信託見合費用)	22	0	△ 0	0
臨時損益	23	8,424	2,161	6,263
不良債権処理額(△)	24	3,420	△ 910	4,330
貸出金償却	25	70	33	37
個別貸倒引当金繰入額	26	2,971	△ 628	3,599
偶発損失引当金繰入額	27	△ 68	△ 51	△ 17
貸出債権売却損	28	183	△ 297	481
保証協会責任共有制度負担金	29	263	34	228
償却債権取立益	30	18	9	9
(与信費用)(△)(19+24-30)	31	2,371	△ 2,389	4,761
株式等損益	32	15,088	2,930	12,157
その他臨時損益	33	△ 3,262	△ 1,688	△ 1,573
うち退職給付費用(△)	34	3,356	△ 433	3,789
経常利益	35	38,502	3,979	34,522
特別損益	36	△ 1,024	△ 751	△ 273
税引前当期純利益	37	37,477	3,228	34,249
法人税等(△)	38	11,421	2,409	9,012
当期純利益	39	26,056	819	25,237

2. 主要勘定の期末・平均残高 【単体】

(単位：億円)

		2018年3月末	2017年3月末		2017年9月末	2017年3月末
			2017年9月末比	2017年3月末比		
預金	末残	66,691	2,266	1,717	64,424	64,973
	平残	64,481	220	2,045	64,260	62,435
貸出金	末残	55,186	765	2,943	54,421	52,242
	平残	53,328	401	2,606	52,927	50,721
有価証券	末残	17,624	△ 1,835	△ 3,267	19,460	20,891
	平残	17,914	△ 600	△ 1,871	18,515	19,785

3. 利鞘 【単体】

(全店計)

(単位：%)

		2018年3月期	2017年3月期	
			2017年3月期比	2017年3月期
資金運用利回	①	1.16	△ 0.02	1.18
貸出金利回		1.05	△ 0.07	1.12
有価証券利回		1.54	0.19	1.35
資金調達原価	②	0.86	—	0.86
預金等利回		0.03	0.01	0.02
外部負債利回		0.09	△ 0.08	0.17
総資金利鞘	(①-②)	0.30	△ 0.02	0.32

(国内部門)

(単位：%)

		2018年3月期	2017年3月期	
			2017年3月期比	2017年3月期
資金運用利回	①	1.06	△ 0.04	1.10
貸出金利回		1.02	△ 0.09	1.11
有価証券利回		1.34	0.14	1.20
資金調達原価	②	0.79	△ 0.04	0.83
預金等利回		0.01	—	0.01
外部負債利回		△ 0.00	△ 0.02	0.02
総資金利鞘	(①-②)	0.27	—	0.27

4. 有価証券関係損益 【単体】

(単位：百万円)

		2018年3月期	2017年3月期	
			2017年3月期比	2017年3月期
国債等債券損益		△ 4,217	△ 995	△ 3,221
売却益		230	△ 1,248	1,478
売却損(△)		4,412	△ 287	4,700
償却(△)		35	35	—
株式等損益		15,088	2,930	12,157
売却益		15,414	3,203	12,211
売却損(△)		326	272	53

5. 自己資本比率 (国際統一基準)

【連結】

(単位：億円)

	2018年3月末 [速報値]		2017年9月末		2017年3月末	
			2017年9月末比	2017年3月末比		
総自己資本比率	12.41 %	△ 0.55 %	△ 0.17 %	12.96 %	12.58 %	
Tier 1 比率	11.90 %	△ 0.19 %	△ 0.04 %	12.09 %	11.94 %	
普通株式等Tier 1 比率	11.83 %	△ 0.24 %	△ 0.10 %	12.07 %	11.93 %	
総自己資本の額	5,220	8	233	5,212	4,987	
Tier 1 資本の額	5,005	141	270	4,864	4,735	
普通株式等Tier 1 資本の額	4,976	118	248	4,857	4,727	
リスク・アセットの額	42,055	1,842	2,427	40,213	39,628	
総所要自己資本額	3,364	147	194	3,217	3,170	

【単体】

(単位：億円)

	2018年3月末 [速報値]		2017年9月末		2017年3月末	
			2017年9月末比	2017年3月末比		
総自己資本比率	11.98 %	△ 0.55 %	△ 0.19 %	12.53 %	12.17 %	
Tier 1 比率	11.50 %	△ 0.20 %	△ 0.06 %	11.70 %	11.56 %	
普通株式等Tier 1 比率	11.50 %	△ 0.20 %	△ 0.06 %	11.70 %	11.56 %	
総自己資本の額	4,973	△ 3	209	4,976	4,763	
Tier 1 資本の額	4,772	128	245	4,644	4,527	
普通株式等Tier 1 資本の額	4,772	128	245	4,644	4,527	
リスク・アセットの額	41,495	1,803	2,357	39,692	39,138	
総所要自己資本額	3,319	144	188	3,175	3,131	

※自己資本の構成等については当行ホームページ (<https://www.gunmabank.co.jp/ir/zaimu/zaimu3.html>) に掲示しております。

6. 貸倒引当金【連結・単体】

(1) 償却・引当基準

○一般貸倒引当金

	引当基準
正常先債権	過去の貸倒実績率に基づき算出した今後1年間の予想損失額を計上
要注意先債権	以下の区分毎に算出した予想損失額を計上
要管理先債権等(注)	過去の貸倒実績率に基づき算出した今後3年間の予想損失額を計上 また、与信額が一定額以上の大口債務者等のうち合理的にキャッシュ・フローを見積もることができる債務者に対する債権についてはDCF法により計上
上記以外の要注意先債権	過去の貸倒実績率に基づき算出した今後3年間の予想損失額を計上

(注)①要管理先債権及び②貸出条件の変更等を行ったが、経営改善計画等により貸出条件緩和債権に該当しないため
その他要注意先とした債務者に対する債権

○個別貸倒引当金

	引当基準
破綻懸念先債権	担保・保証等による保全のない部分に対して、過去の貸倒実績率に基づき算出した今後3年間の予想損失額または合理的に見積もられたキャッシュ・フローによる回収可能な部分を考慮した予想損失額を計上
実質破綻先債権	担保・保証等による保全のない部分の全額を計上
破綻先債権	

(2) 貸倒引当金の残高

【連結】

(単位：百万円)

	2018年3月末		2017年9月末	2017年3月末
		2017年3月末比		
貸倒引当金	38,697	△ 322	37,828	39,019
一般貸倒引当金	16,029	△ 1,029	16,136	17,058
個別貸倒引当金	22,667	706	21,692	21,961

【単体】

(単位：百万円)

	2018年3月末		2017年9月末	2017年3月末
		2017年3月末比		
貸倒引当金	33,884	△ 339	33,103	34,223
一般貸倒引当金	14,055	△ 1,030	14,058	15,086
個別貸倒引当金	19,828	691	19,045	19,136

7. リスク管理債権【連結・単体】

■部分直接償却：実施しておりません。

※「部分直接償却」とは、破綻先及び実質破綻先に対する貸倒引当金と債権額を相殺する経理処理。

(1) リスク管理債権残高とリスク管理債権比率

【連結】

(単位：百万円、%)

	2018年3月末		2017年3月末比		2017年9月末		2017年3月末	
		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比
破綻先債権	6,499	0.11	1,874	0.03	5,888	0.10	4,624	0.08
延滞債権	51,805	0.94	△ 5,154	△0.15	54,122	1.00	56,960	1.09
3ヵ月以上延滞債権	1,732	0.03	210	0.01	2,549	0.04	1,522	0.02
貸出条件緩和債権	42,318	0.77	461	△0.03	41,250	0.76	41,857	0.80
合 計	102,356	1.87	△ 2,608	△0.15	103,810	1.92	104,965	2.02
貸出金残高(未残)	5,473,444		292,155		5,397,930		5,181,288	

仮に「部分直接償却」を実施した場合のリスク管理債権残高とリスク管理債権比率

リスク管理債権	87,411	1.60	△ 3,822	△0.16	89,880	1.66	91,234	1.76
---------	--------	------	---------	-------	--------	------	--------	------

【単体】

(単位：百万円、%)

	2018年3月末		2017年3月末比		2017年9月末		2017年3月末	
		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比
破綻先債権	6,396	0.11	1,957	0.03	5,729	0.10	4,438	0.08
延滞債権	50,807	0.92	△ 5,100	△0.15	53,187	0.97	55,908	1.07
3ヵ月以上延滞債権	1,732	0.03	210	0.01	2,549	0.04	1,522	0.02
貸出条件緩和債権	34,484	0.62	1,649	—	32,775	0.60	32,834	0.62
合 計	93,420	1.69	△ 1,283	△0.12	94,242	1.73	94,703	1.81
貸出金残高(未残)	5,518,657		294,374		5,442,105		5,224,283	

仮に「部分直接償却」を実施した場合のリスク管理債権残高とリスク管理債権比率

リスク管理債権	79,290	1.44	△ 2,510	△0.12	81,048	1.49	81,800	1.56
---------	--------	------	---------	-------	--------	------	--------	------

(2) リスク管理債権に対する保全率

(単位：百万円、%)

	【連結】	【単体】
リスク管理債権 ①	102,356	93,420
担保・保証等による保全額 ②	47,774	47,534
貸倒引当金 ③	23,312	22,449
保全率 (②+③)/①	69.44	74.91

(注)本表の貸倒引当金=『個別貸倒引当金』+『要管理債権に対する一般貸倒引当金』

8. 金融再生法開示債権 【単体】

(1) 金融再生法開示債権残高と総与信残高比

(単位：百万円、%)

	2018年3月末		2017年3月末比		2017年9月末		2017年3月末	
		総与信 残高比		総与信 残高比		総与信 残高比		総与信 残高比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	25,367	0.45	△ 841	△0.04	25,656	0.46	26,209	0.49
危険債権	31,938	0.57	△ 2,294	△0.07	33,360	0.60	34,232	0.64
要管理債権	36,216	0.64	1,859	—	35,324	0.64	34,357	0.64
金融再生法開示債権	93,522	1.67	△ 1,276	△0.12	94,341	1.71	94,798	1.79
正常債権	5,499,688		298,620		5,419,331		5,201,067	
総与信	5,593,211		297,344		5,513,673		5,295,866	

仮に「部分直接償却」を実施した場合の金融再生法開示債権残高と総与信残高比

金融再生法開示債権	79,392	1.42	△ 2,495	△0.13	81,139	1.47	81,887	1.55
-----------	--------	------	---------	-------	--------	------	--------	------

(2) 金融再生法開示債権の保全状況

(単位：百万円、%)

	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	小 計	要管理債権	合 計
与信残高 ①	25,367	31,938	57,305	36,216	93,522
担保・保証等による保全額 ②	10,190	20,768	30,958	16,659	47,618
回収懸念額 (①-②) ③	15,177	11,169	26,347	19,557	45,904
貸倒引当金 ④	15,177	4,637	19,814	2,642	22,457
保 全 額 (②+④) ⑤	25,367	25,405	50,773	19,302	70,075
引 当 率 (④/③)	100.0	41.5	75.2	13.5	48.9
保 全 率 (⑤/①)	100.0	79.5	88.6	53.2	74.9

(注) 要管理債権の担保・保証等による保全額は、要管理先債権の保全率を使用して算出しております。

9. 自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権の関係 (図解)【単体】

(単位：億円)

自己査定における 債務者区分	A 金融再生法に 基づく開示債権 (与信関連資産)	保全額 B		B/A 保全率	=	リスク管理債権 (貸出金)	+	その他の 債権
		担保・保証等による保全額	引当額					
破綻先 64	破産更生債権及び これらに準ずる債権 253	101	(引当率100%) 151	100%	=	破綻先債権 63	+	1
実質破綻先 189			延滞債権 508					
破綻懸念先 319	危険債権 319	207	(引当率41.5%) 46	79.5%	=	3カ月以上延滞債権 17	+	
要管理先 473	要管理債権 362	166	(与信に対する 引当率7.2%) 26	53.2%	=	貸出条件緩和債権 344	+	
要 注 意 先	要管理先以外の 要注先 2,706							
正 常 先	正 常 債 権 54,996							
そ の 他	1,891							
合 計	合 計 55,932		合 計 476			合 計 224		
						↓ 全 体 の 保 全 率 74.9%		

金融再生法 開示債権 935	↓	リスク管理債権 934
部分直接償却を 実施した場合 793		部分直接償却を 実施した場合 792

○金融再生法開示債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸付有価証券、未収利息、仮払金及び銀行保証付私募債を対象としております。なお、要管理債権は貸出金のみを対象とし、貸出金単位ごとに集計した債権であります。(一方、自己査定における要管理先債権はこの要管理債権を有する債務者に対する全ての債権であります。)

○リスク管理債権：貸出金のみを対象としております。

○当行は、「部分直接償却」を実施していません。

10. 業種別貸出状況等 【単体】

(1) 業種別貸出金（国内店・除く特別国際金融取引勘定及び中央政府向け貸出）

（単位：億円）

	2018年3月末	2017年9月末比		2017年9月末	2017年3月末
		2017年9月末比	2017年3月末比		
国内店計	53,799	1,253	2,248	52,545	51,550
製造業	6,695	△ 106	△ 68	6,802	6,764
農業、林業	93	12	11	80	81
漁業	25	△ 24	5	49	19
鉱業、採石業、砂利採取業	34	3	1	30	32
建設業	1,762	48	△ 16	1,713	1,779
電気・ガス・熱供給・水道業	515	32	36	483	478
情報通信業	263	28	31	234	232
運輸業、郵便業	1,495	△ 15	△ 12	1,511	1,507
卸売業、小売業	4,430	△ 6	48	4,436	4,382
金融業、保険業	1,688	78	104	1,610	1,584
不動産業、物品賃貸業	6,854	340	529	6,514	6,325
医療・福祉	3,034	285	388	2,748	2,646
その他サービス業	2,471	117	184	2,354	2,286
地方公共団体	995	△ 46	△ 42	1,041	1,038
その他	23,439	504	1,047	22,934	22,391
うち個人	22,545	473	951	22,071	21,593

(2) 業種別リスク管理債権

（単位：億円）

	2018年3月末	2017年9月末比		2017年9月末	2017年3月末
		2017年9月末比	2017年3月末比		
全店計	934	△ 8	△ 12	942	947
製造業	221	△ 14	△ 13	236	235
農業、林業	4	△ 0	△ 0	4	5
漁業	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	6	△ 0	△ 0	6	6
建設業	44	△ 0	△ 0	44	44
電気・ガス・熱供給・水道業	0	△ 2	0	3	0
情報通信業	5	0	△ 0	5	5
運輸業、郵便業	23	△ 2	△ 9	25	32
卸売業、小売業	143	6	△ 1	136	145
金融業、保険業	0	△ 0	0	0	0
不動産業、物品賃貸業	101	△ 0	△ 3	102	105
医療・福祉	139	19	33	120	106
その他サービス業	111	△ 4	△ 5	115	116
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	132	△ 8	△ 11	141	143

(3) 中小企業等貸出残高・比率

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年		2017年9月末	2017年3月末
		9月末比	3月末比		
中小企業等貸出残高	45,208	1,283	2,338	43,925	42,869
個人向け貸出	22,545	473	951	22,071	21,593
中小企業向け貸出	22,663	809	1,387	21,853	21,276
中小企業等貸出比率	84.03%	0.44%	0.87%	83.59%	83.16%

(注)「中小企業向け貸出」には、地方公社向け貸出を含めております。

1 1. 国別貸出状況等 【単体】

(1) 特定海外債権残高

該当事項はありません。

(2) アジア向け貸出金

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年		2017年9月末	2017年3月末
		9月末比	3月末比		
アジア向け貸出金	517	69	65	448	452
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

(3) 中南米主要諸国向け貸出金

(単位：億円)

	2018年3月末	2017年		2017年9月末	2017年3月末
		9月末比	3月末比		
中南米主要諸国向け貸出金	45	△ 15	△ 15	61	61
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

(4) ロシア向け貸出金

該当事項はありません。

以上